

各位

福祉支援チーム FamSKO

**能登半島地震から一年
「介護福祉士 被災地派遣ガイドブック」を編纂・刊行しました**

福祉支援チーム FamSKO では、「令和6年能登半島地震」において、輪島市の福祉避難所を支援するため、介護福祉士等の福祉専門職を延べ369名派遣しました。そうした経験を、一般化し、今後の「被災地派遣」が円滑にできるようにガイドブックを制作いたしました。

1. **災害時において活躍できる介護福祉士像を具体化する初めての取り組み※**
第2章において、どのような介護福祉士を被災地に派遣すべきか、平時にどのような介護福祉士を育成しておく必要があるのか、を明らかにするために、インタビュー調査を行い、必要なコンピテンシーを整理しました。
※FamSKO による文献調査から災害時において活躍できる介護福祉士像についてこれまで研究されたものではありませんでした。
2. **介護福祉士の被災地派遣が広がるように
バックオフィス側の準備やチェックリストを整理しました。**
第3章では具体的な準備や、派遣するときのチェックリストを整理しました。
リアルな経験に基づく実践的なチェックリストになっています。
3. **FamSKO からの提言**
第4章では提言をまとめています。
 - ・ **DWAT の充実を**
地域包括ケアや在宅ケアが広がっている中で介護の提供体制を維持していくことは不可欠になっている
 - ・ **福祉施設のBCPはリアリティのあるものに**
経験が生きたリアルなBCPをつくる必要がある
4. **お問合せ**

FamSKO について（事務局）

幹事社・福祉楽団（千葉県）	043-307-2828（担当・向後）
	担当 向後直通 090-3545-7418

愛川舜寿会（神奈川県）	046-285-3535（担当・馬場）
みねやま福祉会（京都府）	0772-62-1251（担当・櫛田）
生活クラブ（千葉県）	043-312-0833（担当・松井）
薫英会（群馬県）	0279-54-6543（担当・大林）
小田原福祉会（神奈川県）	0465-34-6001（担当・井口）